



謹賀新年



新年のごあいさつ 理事長 塚本 将 男

新年明けましておめでとうございます。会員の皆様にはお健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

国による「一億総活躍社会の実現」に向けて、全国のシルバー人材センターへの期待も一層の高まりを見せております。当シルバーでも、会員の活躍の場をさらに広げるため、行政への支援要請活動と合わせて、企業訪問や地域コミュニティへのPRに注力しているところです。また、昨年10月からは、龍ヶ崎市と「空家等の適正な管理の推進に関する協定」を締結し、新たな事業として「シルバー空き家見守りサービス」もスタートさせました。

今年度は中長期計画の中間期でもあり、これまでの計画遂行の検証と併せて、計画の見直しを実施していくとともに、更なる受注拡大を検討していく中で、女性会員の就業機会の拡大と入会促進のために、今春からの介護保険制度の改正による介護予防・日常生活支援総合事業における訪問サービスへの参入をチャンスと捉え、龍ヶ崎市と協議を進めているところです。

また、今年4月には当シルバーの設立20周年を迎える節目の年でもあり、10月の記念式典に向けての準備も進めています。

これからも市民の方々から寄せられる期待とその責務に応えるべく、今まで以上に会員の皆様と力を合わせて、地域の人々に頼りにされるシルバー人材センターを目指すべく努力する決意をし、新年のご挨拶とさせていただきます。



新年のごあいさつ 龍ヶ崎市長 中山 一 生

新年明けましておめでとうございます。シルバー人材センター会員の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

日頃より、高齢者の持つ卓越した技能を地域社会に生かすため、会員一丸となって取り組まれている事に敬意を表しますとともに、昨年4月からは指定管理者として「佐貫駅東駐輪場」の管理事業や、10月からは「空家等の適正な管理の推進に関する協定」の締結に伴う「シルバー空き家見守りサービス」事業を開始いただくなど、日頃の市政運営に直接ご貢献頂いておりますこと、心より感謝申し上げます。

一般に「高齢化社会」と云われますが、敢えて「長寿社会」と言い換え、龍ヶ崎市を支えていただいているシルバーの皆様が、生きがいを持って社会に参加され、健康にお暮しいただくべく、市民の方々の意見を取り入れ策定しました「ふるさと龍ヶ崎戦略プラン」の重点戦略に「協働のまちづくりと地域力のアップ」を掲げております。シルバー人材センターの活動は、まさにこれを担っていただくことであり、シルバーをはじめ、市民の皆様と力を合わせ、「長寿社会」に相応しい、活力あるまちづくりに取り組みたいと考えておりますので、これからもよろしくお願い申し上げます。

年頭に当たり、龍ヶ崎市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年の挨拶といたします。

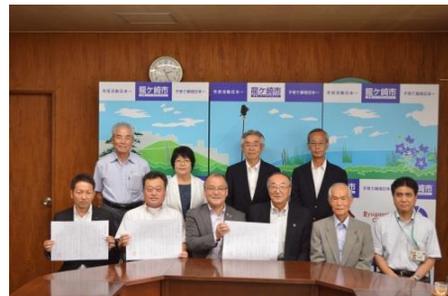


◆支援要請活動

■龍ヶ崎市長，市議会議長，県議会議員への支援要請を実施

8月24日に，塚本理事長，山田副理事長ならびに各専門委員会から柴橋理事，山崎(正造)理事，栗山理事，藤本委員と事務局職員を合わせて9名で龍ヶ崎市役所を訪れ，中山市長，寺田市議会議長，萩原県議会議員に対して，「生涯現役社会」の実現に役割を果たしているシルバー人材センター事業に対する支援要請文を手渡しました。

この支援要請は，国が掲げる「ニッポン一億総活躍プラン」に，高齢人材の活用，その一環として高齢者の就業を推進する目的で，関係各位の更なる理解と協力を得るために，毎年全国的に展開されているものです。



◆空き家管理事業開始

10月1日より新規の事業として「シルバー空き家見守りサービス」を開始。事業開始に先立ち，9月28日に龍ヶ崎市との間で，「空家等の適正な管理の推進に関する協定」が締結されました。



(龍ヶ崎市との協定締結式)

現在，龍ヶ崎市内には約1,000軒の空き家があり，その対策が検討されてきました。今回，龍ヶ崎市と協議を重ね，お客様のご希望を前提に，定期的な空き家の管理が難しいお客様に代わって家や庭の状況を目視でチェックし，お客様に報告するサービスを開始することになりました。

また，お客様が希望すれば，庭木や垣根の剪定，除草作業等をオプションで承ることも可能となっています。

調査員は，8月29日からのワークシェアリングで募集し，4名の方が採用されました。会員の就業機会の拡大として，期待されます。

遠くいても安心サポート
シルバー
空き家見守りサービス

あなたに代わって、空き家も訪問し、点検するサービスです。

<p>料金 1回 2,500円 <small>(税込金額にてお送りします)</small></p>	<p>目視で家や庭の様子をチェック! 壁の剥離や窓枠の劣化などを確認します。 ※ 庭木・垣根・草刈り・除草・防犯カメラの設置 ※ 虫害・防犯カメラ・防犯物受取等の作業 ※ 虫害：ボタノ駆除</p>
<p>報告書を作成し、お客様へ報告! 写真の撮影・写真の撮影・写真の撮影・写真の撮影</p>	<p>オプションで、追加作業のご依頼も可能です。 個別の反響により、作業も承ります。</p> <p>※ 庭木・垣根の剪定・除草の作業 ※ 庭木・垣根の剪定・除草の作業 ※ 庭木・垣根の剪定・除草の作業</p>

お問い合わせ・ご依頼は 公益社団法人 龍ヶ崎シルバー人材センター
電話：0297-64-3641

(専用チラシ)

◆シルバー人材センター 法制化30周年記念事業

10月28日に障子・襖張り講習会が行われ，4名の会員の方が参加されました。特に今回の講習会は，シルバー人材センター法制化30周年記念事業の一環として，市内の独居高齢者宅の障子・襖を研修素材とし，その張替え費用を無償とするボランティア活動として行われました。



(独居高齢者宅へ納品の様子)

この他にも例年実施している佐貫駅東口広場の花苗植えの美化活動も，今回は記念事業と位置づけで行われました。

◆新任職員紹介



南 雅之

4月から嘱託職員となり，主に庶務を担当しております。また，今回の会報の編集やホームページも担当しており，読みやすい誌面構成を心掛けてまいりますので，宜しくお願いします。

*シルバー人材センターの新キャッチフレーズが決定 (公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会)

『生きがいと地域のニーズを結びます (シルバー人材センター)』

◆ 総務委員会

(平成28年度重点課題)

「地域班の構築」

(委員会メンバー)

委員長	宮本 秀男
副委員長	栗山 一
委員	石川 すみ子
委員	古川 勇一
委員	龍崎 隆

(委員長よりメッセージ)

重点課題の達成には、各地域における会員同士の結びつきを深め、どれだけ地域貢献したかということが一つの目安となります。そのためには、今までのやり方を変え、地域に根差した活動とともに、少しでも地域を良くしていこうとする会員の意識改革が求められます。会員各位のご協力をお願いします。

(活動内容)

総務委員会の活動内容としては、総会等センターの式典、新規事業の検討、組織運営の活性化および効率化、会員募集、会員の資質向上、地区活動の活性化、センターの地域貢献活動、会報「りゅう〜」の発行、ホームページの運営管理等です。

委員会組織の改編により、今年度より、従来の広報委員会の活動であった普及啓発活動を引継ぎ、市内における各種イベント会場でのPR用チラシ配りやコミュニティセンターやスーパー、ホームセンター等へのチラシ設置も進めております。

今年度は、理事長より重点課題として「地域班の構築」に取り組むよう指示があり、地域社会への貢献を進め、且つ住み慣れた地域での結び付きを深めるため、行動しやすく活動しやすい組織を検討していきます。

また、新規会員に配布している「会員のしおり」の内容を刷新し、より判りやすく、より理解を深めていただけるものにしております。



(撞舞会場にて)

◆ 女性活躍推進委員会

(平成28年度重点課題)

「女性会員の増強」

(委員会メンバー)

委員長	柴橋 のりえ
副委員長	友定 昭宏
委員	池田 美子
委員	石島 輝夫
委員	門倉 廣美

(委員長よりメッセージ)

この度、龍ヶ崎市シルバー人材センターに女性活躍推進委員会を新設していただきました。女性会員の増強のため、皆様に喜ばれる介護・調理講習会等を開催し、女性の輪を広げ、頑張っていきたいと思っておりますので、皆様のご協力・ご支援を宜しく願います。

(活動内容)

今年度より女性会員の増強のため、当委員会が新設されました。県内の各シルバーの中でも、女性会員の比率が県平均を下回っている現状を改善するとともに、今後、いかに女性のポテンシャルを活用していくか、委員会で検討してまいります。

まずは女性会員を対象に実施しました福祉・家事援助サービスについての就業意識調査の結果に基づき、女性向けの就業について分析し、併せて会員および龍ヶ崎市内の高齢者を対象に介護や調理に関する講習会を開催し、女性会員の入会促進を図ると共に家事援助等の就業機会の拡大に取り組んでまいります。また、女性が集まりやすい場所への入会チラシの設置等も検討してまいります。

このように、女性会員の拡大のため、女性が活躍できる環境を整え、就業機会の拡大や会員同士のコミュニケーションの場を設けていくのが、当面の当委員会の役割となります。



(家事援助講習会の様子)

◆就業委員会

(平成28年度重点課題)

「職種班の構築」

(委員会メンバー)

委員長	加藤 晟男
副委員長	藤本 重一(*)
委員	大野 勝行
委員	川島 孝一郎
委員	島田 きみ子

*就業開拓専門員

(委員長よりメッセージ)

就業委員会の重点課題として挙げられている「職種班の構築」を早急に整備し、縦と横の連携を強化、スピーディーな就業形態の構築とワークシェアリングを通して、就業率を84%以上にするとともに、各種講習会の開催により、後継者育成も図ってまいりますので、ご協力をお願いします。

(活動内容)

会員が健康で働く意欲を持って就業することを通して生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献していただくためのサポートをするのが私ども就業委員会の役割です。

- ▶ 会員への仕事提供
ワークシェアリングを実施(年2回)し、全員が仕事に就けるお手伝いをしています。
- ▶ 会員の就業先開拓
民間事業所等を訪問し、積極的にPR活動を行っています。(平成28年度81社)
- ▶ 各種講習会の実施
会員の就業サポート、能力向上のための各種講習会を実施しています。
 - ・草刈り講習会(6月・12月)
 - ・剪定講習会(11月)
 - ・障子・襖張替え講習会(5月・10月)



(ワークシェアリングの様子)



(草刈り講習会の様子)

◆安全委員会

(平成28年度重点課題)

「事故の減少」

(委員会メンバー)

委員長	山崎 正造
副委員長	山崎 正義
委員	大塚 節夫(*)
委員	山口 仁
委員	山田 八郎

*安全対策専門員

(委員長よりメッセージ)

「事故の減少」を目標にして、一人一人が健康で就業出来る幸せを噛みしめ、事故を起こさないよう、今一度、安全就業に対する意義を自覚し、会員全員で頑張りましょう。事故は、自身の就業のみならず、センター全体の就業にも影響が及びます。皆様のご協力をお願い致します。

(活動内容)

毎月15日を「龍ヶ崎市シルバー安全の日」と定め、安全パトロールを実施しています。毎月の安全パトロールを重ねる事により、着実に安全就業に対する意識も高まってきたと思っておりましたが、今期に入り、事故が非常に多くなっており、憂うべき状況となっています。理事長からは、今期の重点課題として「事故の減少」を指示されている最中であり、改めて安全就業に対する意識改革、安全管理のレベルアップに向け、取り組んでまいります。

当安全委員会では、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」のもと、会員一人一人が安全就業に対する意識を高め、お互いが目配り・気配り・心配り・思いやりを声掛けすることを重点に、事故・怪我「ゼロ」に取り組んできました。

今一度、会員の皆さんも初心に戻り、安全就業に丸となって取り組んでいただきたいと思います。



(安全パトロールの様子)

～おもな活動内容～

平成28年

- 8月 第3回就業委員会
第3回安全委員会
介護スタッフ講習
茨城労働局適正就業担当者会議
龍ヶ崎市長・市議会議長・県議に要望書提出
ワークシェアリング
- 9月 **第3回理事会**
たつのこマルシェPR活動
県シ連：役職員研修会
救命救急講習会
空家等の適正な管理の推進に関する協定締結式
- 10月 「空き家見守りサービス」事業開始
ショッピングセンターサブラPR活動
コロッケフェスティバルPR活動
第3回女性活躍推進委員会
設立20周年記念準備委員会
第4回安全委員会
第4回就業委員会
佐貫駅東口駅前広場美化活動
交通安全講習会
第5回総務委員会
「RSJC旅行会」秋保温泉と松島・塩竈の旅
障子・襖張り講習会
- 11月 家事援助講習会
「RSJCゴルフ会」第20回記念大会
県シ連：安全パトロール
県シ連：第2回事務局長会議
いがっぺ市PR活動
第4回理事会
剪定講習会/安全講習会
調理スタッフ講習
- 12月 県シ連：第3回理事会
草刈り講習会/安全講習会

◆広報活動

毎年10月を普及啓発促進月間としてシルバー人材センター事業の周知広報や社会貢献等の活動を行っていますが、今回はシルバー人材センター30周年記念事業として、全国のシルバー事業関係者が連携して集中的に社会貢献・周知広報の行事を行う節目の年になっており、理事や総務委員を中心に精力的に活動しました。



(ショッピングセンターSAPLAにて)

◆介護スタッフ講習

厚生労働省茨城労働局の委託を受け、当シルバー人材センターと茨城県シルバー人材センター連合会との共催で、介護スタッフ講習が8月23日から26日までの4日間の日程で、当シルバー人材センターで開催



されました。今回は12名の参加があり、介護スタッフの心構えや基礎知識、ベッドメイキング、移乗や移動介護などの実習までを熱心に学ばれていました。

◆家事援助講習会

女性活躍推進委員会では、11月1日に家事援助講習会を開催し、14名の会員の方が参加され、和やかな雰囲気の中で、午前中は調理実習、午後は龍ヶ崎地域包括支援センターからの講演や柴橋委員長からのシルバー健康体操

・脳トレが行われました。

今回の講習会は当委員会の発足後、初めての企画となります。



◆救命救急講習

総務委員会では、9月23日に龍ヶ崎消防署において救命救急講習会を開催。当日は18名の会員が参加し、AED等を使用しながら心肺や呼吸が停止した方の蘇生方法や止血法などを学びました。就業中や家庭・地域において、大切な命を救うことが出来るように、今後も継続して実施していきたいと考えています。



【ミニ知識】介護予防・日常生活支援総合事業の訪問サービスとは？

☛ 介護保険法改正に伴い、要支援1・2等の高齢者介護は地方行政に移管され、龍ヶ崎市でも今春よりヘルパー1・2級等の資格が無くとも、市が指定する所定の講習を受ければ生活支援員としてサービスに従事出来るようになります。当シルバーでも龍ヶ崎市と協議を重ね、新規事業として準備を進めています。

◆佐貫駅東口駅前広場の美化活動

10月19日に、シルバー会員のボランティア活動による佐貫駅東口駅前広場の美化活動が行われました。当日はパンジーの花苗400株を理事長・副理事長の他、総勢27名による植栽作業が行われ、駅前広場が華やいだ雰囲気になりました。

今回は、シルバー人材センター法制化30周年の記念事業も兼ねており、シルバーの活動を広く知っていただく普及啓発活動として行われました。



(集合写真)



(美化活動の様子)

～ RSJC ゴルフ会 ～

第20回記念大会を開催

RSJCゴルフ大会が、11月9日に土浦カントリー倶楽部で開催され、13名が参加し、久慈公吉さんが優勝、増尾清さんが準優勝されました。

今回は、第20回目となる記念大会となり、理事長をはじめ参加者全員が記念大会の栄えある優勝を目指し、白熱のプレイが展開されました。当日は木枯らし1号が吹く中、皆さん強風や肌寒さをものともせず、秋深まるゴルフ場でのプレイを満喫されていました。



第20回 優勝 久慈公吉さん

～ RSJC 旅行会 ～

奥州の名湯 秋保温泉と松島・塩竈の旅

会員による自主的組織活動の一環として、10月24～25日の一泊二日の日程で親睦旅行が実施され、秋の気配感じる宮城路を巡る名湯、絶景、美酒、美食の旅を満喫されました。皆さまの日頃の行いもあり、絶好の行楽日和に恵まれ、宴会場のみならず、車中においても楽しい宴が繰り広げられ、日頃の疲れを癒すとともに、一層の親睦を深める思い出深い旅行となりました。宿泊旅行は隔年実施で、今年は日帰り旅行を計画していますので、多数の会員のご参加をお待ちしております。



会員の状況

単位：人

地区名	男性	女性	計
龍ヶ崎	55	25	80
大宮	25	4	29
長戸	6	13	19
八原	55	17	72
馴柴	72	30	102
川原代	33	18	51
北文間	12	7	19
北竜台	84	18	102
合計	342	132	474

平成28年12月1日現在

事務局からのお願い

平成28年度分の会費(2,000円)が未納の方は、早急に納入願います。平成29年3月31日までに納入されない場合は、定款の定めに基づき、会員の資格喪失となり退会となりますので、ご注意ください。

当センターはエコオフィスの認定を受けており、夏の暑さ対策としてよしずを使ったエコ対応を実施しました。また、事務所前の美化活動としてパンジーの花苗植えを実施し、一気に華やいだ雰囲気になりました。

